学校法人 後藤学園　令和元年度 財務情報

法人全体（併設校含む）

資金収支計算書

収入の部　（単位：円）

科目	予算	決算	差異	
学生生徒等納付金収入	1,887,730,000	1,850,450,163	37,279,837	
手数料収入	24,070,000	25,107,728	△ 1,037,728	
寄付金収入	0	600,000	△ 600,000	
補助金収入	60,036,000	67,694,000	△ 7,658,000	
国庫補助金収入	(50,000,000)	(54,738,000)	(△ 4,738,000)	
地方公共団体補助金収入	(10,036,000)	(5,112,000)	(4,924,000)	
私学財団助成金収入	(0)	(7,844,000)	(△ 7,844,000)	
資産売却収入	0	0	0	
付随事業・収益事業収入	308,489,040	320,774,777	△ 12,285,737	
受取利息・配当金収入	3,115,000	2,944,611	170,389	
雑収入	48,374,000	79,635,588	△ 31,261,588	
借入金等収入	0	0	0	
前受金収入	1,146,478,000	1,073,004,240	73,473,760	
その他の収入	40,233,382	38,041,342	2,192,040	
資金収入調整勘定	△ 1,191,005,000	△ 1,203,474,217	12,469,217	
前年度繰越支払資金	3,754,477,253	3,673,181,328	81,295,925	A
収入の部合計	6,081,997,675	5,927,959,560	154,038,115	

支出の部　（単位：円）

科目	予算	決算	差異	
人件費支出	1,339,211,808	1,356,604,552	△ 17,392,744	
教育研究経費支出	463,592,288	463,104,763	487,525	
管理経費支出	677,838,418	658,085,493	19,752,925	
借入金等利息支出	1,500,000	906,354	593,646	
借入金等返済支出	200,000,000	200,000,000	0	
施設関係支出	20,440,000	9,296,835	11,143,165	
設備関係支出	105,940,000	55,195,765	50,744,235	
資産運用支出	0	300,000,000	△ 300,000,000	
その他の支出	267,962,000	170,672,136	97,289,864	
〔予備費〕	30,300,000	0	30,300,000	
資金支出調整勘定	△ 250,000,000	△ 205,718,073	△ 44,281,927	
翌年度繰越支払資金	3,225,213,161	2,919,811,735	305,401,426	B
支出の部合計	6,081,997,675	5,927,959,560	154,038,115	

＜学校法人会計の特徴（資金収支計算書）＞

資金収支計算書とは、その年度の諸活動に対応するすべての収入及び支出の内容、並びにその年度における支払資金の収入及び支出のてん末を明らかにするため、資金収支計算を行うものです。現金預金（支払資金といいます）の調達経路やその使い道を明らかにすることで、前年度から繰り越した支払資金が、その年度の教育研究活動によっていくら増減したかを示しています。そのため、その年度の授業料はもちろん、借入金や翌年度の授業料などの前受金を収入とする一方で、人件費や諸経費のほか、借入金の返済や施設・設備関係の支出もその年度の支出として計算します。

＜当学園の財務状況＞

支払資金は前年度からの繰越支払資金36億7318万円（A）に対し、決算では29億1981万円（B）と7億5336万円減少しております。減少の主な理由としては、退職給与等引当特定資産への繰り入れが3億円、金融機関からの借入金の返済が2億円（借入金は完済となりました）、外壁塗装などの補修工事が1億円でした。このうち、退職給与等引当特定資産への組み入れは今年度のみの支出となり、翌年度以降は予定しておりません。また、借入金も完済したため、翌年度以降は発生いたしません。

なお、資金収支計算においては固定資産に対する減価償却額は含まれず、実際の支払資金の増減を把握するという意味で事業活動収支計算とは異なります。

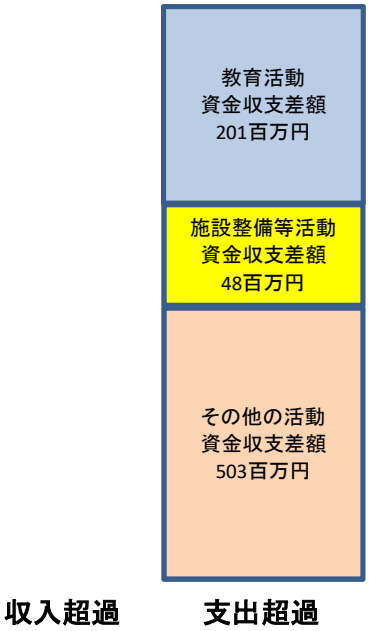
学校法人 後藤学園　令和元年度 財務情報

法人全体（併設校含む）

活動区分別資金収支計算書

（単位：円）

		科　目	金　額	
教育活動による資金収支	収入	学生生徒等納付金収入	1,850,450,163	
		手数料収入	25,107,728	
		一般寄付金収入	600,000	
		経常費等補助金収入	59,850,000	
		付随事業収入収入	320,774,777	
		雑収入	79,634,827	
		教育活動資金収入計	2,336,417,495	
	支出	人件費支出	1,356,604,552	
		教育研究経費支出	463,104,763	
		管理経費支出	657,824,284	
		教育活動資金支出計	2,477,533,599	
	差引		△ 141,116,104	
	調整勘定等		△ 60,760,123	
	教育活動資金収支差額		△ 201,876,227	A
施設整備等活動による資金収支		科　目	金　額	
	収入	施設設備補助金収入	7,844,000	
		施設整備等活動資金収入計	7,844,000	
	支出	施設関係支出	9,296,835	
		設備関係支出	55,195,765	
		施設整備等活動資金支出計	64,492,600	
	差引		△ 56,648,600	
	調整勘定等		8,287,486	
	施設整備等活動資金収支差額		△ 48,361,114	B
小計（教育活動資金収支差額＋施設整備等活動資金収支差額）			△ 250,237,341	
その他の活動による資金収支		科　目	金　額	
		その他の活動資金収入計	6,464,135	
		借入金等返済支出	200,000,000	
		退職給与等引当特定資産繰入支出	300,000,000	
		小計	505,900,737	
		その他の活動資金支出計	507,068,300	
	差引		△ 500,604,165	
	調整勘定等		△ 2,528,087	
	その他の活動資金収支差額		△ 503,132,252	C
支払資金の増減額（小計＋その他の活動資金収支差額）			△ 753,369,593	D
前年度繰越支払資金			3,673,181,328	
翌年度繰越支払資金			2,919,811,735	



＜学校法人会計の特徴（活動区分別資金収支計算書）＞

活動区分別資金収支計算書は、資金収支計算書の決算額を「教育活動」、「施設整備等活動」、「その他の活動」の3つの活動区分に分け、活動区分ごとに資金の増減を把握しようとするものです。

施設・設備の取得・売却に伴う資金収支は「施設整備等活動」に、財務活動や過年度修正に伴う資金収支は「その他の活動」に区分し、それ以外の活動は「教育活動」として区分しており、どの活動区分により資金が増減したのかが表示されます。

＜当学園の財務状況＞

令和元年度は、「教育活動による資金収支」が2億187万円（A）のマイナス、「施設整備等活動による資金収支」が4836万円（B）のマイナス、借入金の返済と退職給与等引当特定資産への組み入れにより「その他の活動による資金収支」がマイナス5億313万円（C）となり、結果として7億5336万円の支払資金減（D）となりました。翌年度においては、借入金も完済し、退職給与等引当特定資産への組み入れも予定しておりません。

なお、資金収支計算においては固定資産に対する減価償却額は含まれず、実際の支払資金の増減を把握するという意味で事業活動収支計算とは異なります。

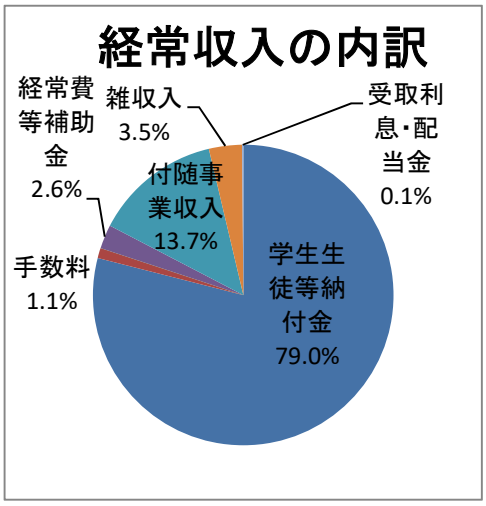
学校法人 後藤学園　令和元年度 財務情報

法人全体（併設校含む）

事業活動収支計算書

事業活動収入の部　（単位：円）

		科目	予算	決算	差異	
教育活動収支	事業活動収入	学生生徒等納付金	1,887,730,000	1,850,450,163	37,279,837	
		手数料	24,070,000	25,107,728	△ 1,037,728	
		寄付金	0	692,980	△ 692,980	
		経常費等補助金	55,036,000	59,850,000	△ 4,814,000	
		国庫補助金	(50,000,000)	(54,738,000)	(△ 4,738,000)	
		地方公共団体補助金	(5,036,000)	(5,112,000)	(△ 76,000)	
		付随事業収入	308,489,040	320,774,777	△ 12,285,737	
		雑収入	48,374,000	83,138,578	△ 34,764,578	
		教育活動収入計	2,323,699,040	2,340,014,226	△ 16,315,186	
	事業活動支出	人件費	1,362,311,808	1,376,273,549	△ 13,961,741	
		教育研究経費	681,818,468	680,881,420	937,048	
		管理経費	735,504,184	713,632,184	21,872,000	
		徴収不能額等	0	6,085,520	△ 6,085,520	
		教育活動支出計	2,779,634,460	2,776,872,673	2,761,787	
		教育活動収支差額	△ 455,935,420	△ 436,858,447	△ 19,076,973	A
教育活動外収支	収入	受取利息・配当金	3,115,000	2,944,611	170,389	
		その他の教育活動外収入	0	0	0	
		教育活動外収入計	3,115,000	2,944,611	170,389	
	支出	借入金等利息	1,500,000	906,354	593,646	
		その他の教育活動外支出	0	0	0	
		教育活動外支出計	1,500,000	906,354	593,646	
		教育活動外収支差額	1,615,000	2,038,257	△ 423,257	B
		経常収支差額	△ 454,320,420	△ 434,820,190	△ 19,500,230	C
特別収支	収入	資産売却差額	0	0	0	
		その他の特別収入	5,000,000	9,584,111	△ 4,584,111	
		特別収入計	5,000,000	9,584,111	△ 4,584,111	
	支出	資産処分差額	0	1,083,910	△ 1,083,910	
		その他の特別支出	0	245,265,717	△ 245,265,717	
		過年度修正額	0	245,265,717	△ 245,265,717	
		特別支出計	0	246,349,627	△ 491,615,344	
		特別収支差額	5,000,000	△ 236,765,516	487,031,233	D
		[予備費]	1,180,000	0	1,180,000	
		基本金組入前当年度収支差額	△ 450,500,420	△ 671,585,706	466,351,003	E
		基本金組入額合計	△ 180,000,000	△ 15,718,950	△ 164,281,050	F
		当年度収支差額	△ 630,500,420	△ 687,304,656	302,069,953	
		前年度繰越収支差額	△ 6,719,771,312	△ 6,478,779,777	△ 240,991,535	
		基本金取崩額	0	8,334,939	△ 8,334,939	
		翌年度繰越収支差額	△ 7,350,271,732	△ 7,157,749,494	52,743,479	G
（参考）		事業活動収入計	2,331,814,040	2,352,542,948	△ 20,728,908	
		事業活動支出計	2,782,314,460	3,024,128,654	△ 487,079,911	



「経常収入」＝「教育活動収入」＋「教育活動外収入」
※2,340,014,226＋2,944,611＝2,342,958,837
※円グラフは、小数点第2位四捨五入

＜学校法人会計の特徴（事業活動収支計算書）＞

事業活動収支計算書とは、その年度の事業活動収入と事業活動支出の内容及び均衡の状態を明らかにするため、収支計算を行うものです。企業の損益計算書と似ていますが、学校法人の活動を教育活動、教育活動以外の経常的な活動、その他の臨時的な活動の3つに区分し、それぞれの活動区分ごとの収支差額を表示しています。

これにより、経常的な活動（教育活動と教育活動以外の経常的な活動）による収支差額である「経常収支差額」と、臨時的な活動による特別収支差額を加味した「基本金組入前当年度収支差額」を把握することができ、単年度の経常的な活動による収支差額を把握することができます。

また、教育研究に必要な施設設備を永続的に保有できるよう、施設設備に支出した金額等を基本金として組み入れ、前年度繰越収支差額に基本金組入後の当年度収支差額を加えたものが、翌年度繰越収支差額として、繰り越されることとなります。

＜当学園の財務状況＞

令和元年度の事業活動収支（固定資産の減価償却額を含む）は、教育活動による収支差額は4億3685万円のマイナス（A）となりました。また、借入金利息の支払により、教育活動以外の経常的な活動（B）を加味した「経常収支差額」4億3482万円のマイナス（C）となっております。

特別収支においては、固定資産の減価償却計上モレを過年度修正した結果、特別収支差額は2億3676万円のマイナス（D）となり、基本金組入前当年度収支差額は6億7158万円のマイナス（E）となっております。

基本金の増減としては、新たに取得した固定資産相当額や借入金で購入した固定資産分の返済を行った金額1571万円を基本金に組入れ（F）ました。また、固定資産の整理による基本金の取崩の結果、翌年度繰越収支差額は6億7896万円減少し、71億5774万円のマイナス（G）となっております。

学校法人 後藤学園　令和元年度 財務情報

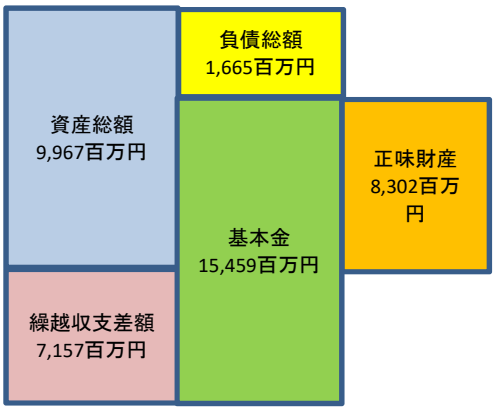
法人全体（併設校含む）

貸借対照表

（単位：円）

科目	本年度末	前年度末	増減	
固定資産	6,970,068,614	7,125,420,835	△ 155,352,221	
有形固定資産	(6,574,651,962)	(7,034,630,012)	(△ 459,978,050)	A
特定資産	(300,000,000)	(0)	(300,000,000)	
その他の固定資産	(95,416,652)	(90,790,823)	(4,625,829)	
流動資産	2,997,333,647	3,756,801,237	△ 759,467,590	
資産の部合計	9,967,402,261	10,882,222,072	△ 914,819,811	B

科目	本年度末	前年度末	増減	
固定負債	371,114,945	344,843,211	26,271,734	C
流動負債	1,294,083,363	1,563,589,202	△ 269,505,839	D
負債の部合計	1,665,198,308	1,908,432,413	△ 243,234,105	E
基本金	15,459,953,447	15,452,569,436	7,384,011	
繰越収支差額	△ 7,157,749,494	△ 6,478,779,777	△ 678,969,717	F
純資産の部合計	8,302,203,953	8,973,789,659	△ 671,585,706	
負債及び純資産の部合計	9,967,402,261	10,882,222,072	△ 914,819,811	



財産目録

Ⅰ．資産総額	9,967,402,261 円
内　基本財産	6,970,068,614 円
運用財産	2,997,333,647 円
Ⅱ．負債総額	1,665,198,308 円
Ⅲ．正味財産	8,302,203,953 円

（単位：円）

区分		金額
＜資産額＞		
1．基本財産	土地	2,710,188,945
	建物	2,772,104,836
	構築物	753,718,214
	教育研究用機器備品	98,296,117
	図書	207,799,993
	その他	427,960,509
2．運用資産	現金預金	2,919,811,735
	その他	77,521,912
資産総額		9,967,402,261
＜負債額＞		
1．固定負債		371,114,945
2．流動負債		1,294,083,363
負債総額		1,665,198,308
＜正味財産＞（資産総額 － 負債総額）		8,302,203,953

＜学校法人会計の特徴（貸借対照表）＞

貸借対照表とは、学校法人の財政状態を示しており、学校法人の資産・負債や、教育研究活動に必要な基本金の金額、法人設立以後の繰越収支差額の合計額などが表示されています。

＜当学園の財務状況＞

令和元年度は建物等の減価償却により「有形固定資産」が4億5997万円減少（A）しておりますが、このうち2億4526万円は固定資産の減価償却計上モレを修正したものです。また、特定資産への繰り入れや借入金の返済により、「現金預金」が7億5336万円減少し、資産の部としては9億1481万円の減少（B）となりました。

負債の部は、「固定負債」としては2627万円の増加（C）。「流動負債」が借入金の返済により2億6950万円減少（D）したことにより、負債の部は2億4323万円の減少（E）となっております。

繰越収支差額は当年度収支差額が6億8730万円の支出超過となったため、基本金の組入・取崩の結果、繰越収支差額は6億7896万円の減少となり、法人設立からの累計は71億5774万円の支出超過（F）となりました。